

東西条地区住民自治協議会だより



「人と歴史が緑を醸す笑顔と交流のまち東西条」

第55号

令和4年3月25日発行

東西条地区住民自治協議会 事務局 TEL/FAX 082-421-2023

待望の春がやってきました。元気に活動しましょう。

今年の冬は、例年になく寒く、朝起きると雪が積もっている日も多くありました。2月下旬から気温が上がりはじめ、草木が芽を吹き、桜の開花も始まり、心もはずむ春本番となりました。皆さん元気に過ごしてはいかがでしょうか。

コロナ禍は広島県に約2か月適用されていた「まん延防止等重点措置」が3月7日に解除されました。一時期に比べると感染者数は減少してきていますが、マスクの着用、手指消毒、検温、換気、三密の回避などの感染防止対策は、引き続き必要であると注意喚起されています。皆さん、気を緩めることなく、ワクチン接種も含めて、基本的な対策を講じていただきますようお願い申し上げます。

住民自治協議会では、2月、3月と感染防止対策を取りながら、予定していた計画の一部について事業を実施し、たくさんの住民の皆さんに御参加、御協力をいただきました。誠にありがとうございます。現在、各部会で令和3年度の事業実績をとりまとめ、令和4年度事業計画を策定し、新年度に向けた準備を進めております。

今は、このままコロナ禍が収束に向かうのか見通せない状況ですが、自治協では、皆様の御理解、御支援、御指導を賜りながら、安心・安全で明るく住みよい地域づくり活動に元気に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

東西条地区住民自治協議会会長 井林宏司



紅白の梅



満開の桜

自治協の活性化にお手伝いをお願いいたします！

《お助け隊を募集中》 住民自治協議会は「自助、共助、公助」の補完性の原則のもとに、東広島市行政と協働しながら、地域の特性を生かした「市民協働のまちづくり」を進めてきました。しかしその主たる組織である各地区の自治会は、人口減少や加入率の減少等により担い手の確保が困難となってきました。住民自治協議会が請け負った機能の実行をしていくために、その役員等はさらに疲弊し、自治会をさらに弱体化させています。現在、東広島市の人口は65歳以下が減少し、65歳以上が増加傾向です。今後若年人口減少が一層進めば、運営が立ちいかなくなる住民自治協議会も出てきます。

そこで課題解決を目指す住民自治協議会のお手伝いをして頂ける方を求めています。あなた様のお得意を活かして、6つのいずれかの部会員としてご協力くださいませんか？どんなジャンルでも結構です。どのように情報発信し、子育て世代を増やし、地域の活性化を図るか？ 礎はやはり都市基盤である公園や歩道の整備です、強く要望したい。(住民自治協議会 事務局長 折羽邦彦)



4月・5月の行事予定

《 5 月 》

《 4 月 》

8日(金)東西条小学校入学式

11日(月)松賀中学校・入学式

12~24日通学路安全マップづくり

21日(木)吉士実女性会総会

28日(木)当住民自治協議会定期総会

28日(土)東西条小学校大運動会

29日(日)自主防災会連合会全体会議

《 6 月 》 1日(水)土砂災害防止県民の集い

5日(日)第34回東広島市民スポーツ大会(球技の部)

12日(日)きれいなまちづくりキャンペーン

25日(土)東西条小学校区スポーツ教室

『工事施工要望書』に沿って、年度末に向け進んでいます！

大きな災害などで傷んでいる公共設備や河川の整備は生活に直結します。人口減少や財政難を理由に先延ばしされては困る問題です。行政は市民目線で考え、対応を急いでもらいたいものです。特に二次災害が起きないように迅速な決断をお願い致します。皆さんにとって「住みたいまち・住み続けたい町」になるよう住民自治協議会のご意見を市役所に届けます。生活関連のご意見・ご要望や地域活動支援制度もありますのでご相談ください。(事務局長 折羽邦彦)



原比川の土砂撤去

《 ふと見かけた光景 》シリーズ①

発足は平成17年、現会員13人、毎週月曜・木曜日、9時~12時頃まで、希望が丘の広場(4ゲーム行なっています)『笑顔いっぱい』で楽しみましょう！

入会希望者は西本さんまで (☎423-5150)



会員募集中 希望が丘団地

グラウンドゴルフの会



表彰おめでとうございます

広島県防犯連合会表彰を、同会が委嘱する地域安全推進員・渡橋誠様が表彰されました。住民グループ「東西条みまもりネット」を発足させ通学路に立つなど防犯向上に努められました。



今年10月5日・(仮称)ゆめモール西条が誕生

~複数の専門店を集めた、大型商業施設~
一部分はマンション建設の計画もあるが未定
~選ばれる都市、東西条地区、活性化を期待します...~ (R4年3月5日・中国新聞より)

R4.3.5(土) 「はじめての資産形成講座」オンライン同時開催

iDeco? NISA? 興味あるけどわからない・・・

「令和4年度学生協働支援隊」協力事業は昨年度から、住民自治協議会のまちづくりに学生の力を活かすためのモデル事業として発足し活動されています。地域課題等の解決に向けた支援やきっかけづくりに学生の視点や力を活かし関わることで、新たな風を起こすことが目的です。

地域に居住している学生さんに、東西条地域センターの利用や住民自治協議会のイベント参加を促すための材料として今回「資産形成講座」を通してつながりづくりを行いました。

参加者は、学生・子育て世代の限定で、集合とオンライン同時開催を行い、オンライン要望が圧倒的に大変多く、コロナ禍ということもありますが「Z世代」の時代だなーと感じました。オンライン15名、スタッフ含む集合参加17名でした。(総務部会長：山崎和美)



R4.3.6(日)地域で子育て講演会 オンライン研修で実施

県立広島病院・患者総合支援センター地域連携室「地域巡回講演会」をオンライン・ハイブリッドで開催しました。ご協力を頂き、有難うございました。

テーマ：「こどものみかた」と題し、「あかちゃん・小児の子育て中の事故防止とその対応について」でした。救急科専門医でドクターヘリや大規模災害に対応されるDMAT隊員で有名な、「日下あかり医師」のすばらしい講義と日頃の活動内容を紹介して下さいました。専門性の高い話を分かりやすくお話し頂き、参加者29名はオンラインの画面越しでも救急対応の必要性を理解でき、有意義な講演会でした。当日は東広島市健康福祉部・上田祐子様から、感想と謝辞のお言葉をいただきました。

参加者全員心を熱くし、子どもへの思いを強く受け止めるとともに今後の活動へのパワーをいただきました。本当に有難うございました。(福祉部会長：原 弘)



R4.3.9(水) “自治協ヨコ”の交流会 オンライン研修で実施

市民協働センター主催で、10地区・住民自治協議会の役員がオンラインにより意見交換会を行いました。今年度4回目で、この度は吉川と風早からアンケートの進め方を学ぶ会になりました。住民アンケートづくりをテーマに各地区の事例共有や、結果の分析の勉強をしました。(会長：井林宏司)

R4.3.11(金) 企業・事業者様との交流(Hi-Bizの講演会と情報交換会)

昨年に予定していましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況で延期しておりました。自治協の活動に賛同して頂いている地元の企業事業者様は74先で、その内10名の皆様に集まっていただき、オミクロン株の状況を鑑みながらの開催となりました。

東広島商工会議所・産業振興課のお世話で、東広島市・Hi-Biz 三嶋センター長様に、企業支援事例のご紹介・Hi-Biz活用のご説明をして頂きました。大変有意義な会合となりました。また令和4年度も開催機会を設けます、課題は皆様にご出席いただけるご都合を集約するのが難しく、妙案がありましたらご連絡下されば幸いです。(総務部会長 山崎和美)



東西条地域センター主催 3講座・開催しました

① 2月24日(木)「知っ得! 健康体操」を高年齢相談センター・桜が丘保養園職員の皆様によって、楽しく行いました。「デイサービスで行う更衣動作訓練等」「管理栄養士による免疫UP講座」でした。13名の参加者は、楽しく学ばれました。



② 3月2日(水)「フランス発祥の球技ペタンク」を体育指導員 今田敏枝様のご指導で行いました。簡単明快で老若男女が楽しめる室内スポーツとして最近、人気なニュースポーツです。27名の参加者は、ゲーム感覚で楽しめました。



③ 3月10日(木)親が学ぶ(親プロ)講座・「たちどまってみて・・・」と題して「こんな場面であなたなら?」の副題をワークショップ形式で15名の参加者と一緒に考えました。どんな考えも不正解ではないので、気楽に考え・議論し楽しいひと時を過ごしました。今後どのような意識変容・行動変容になるでしょうか。

